

施設名	島田市大津農村環境改善センター		所在地	島田市尾川1番地
			電話番号	0547-37-3029
所管部署	島田市社会教育課	HP	https://www.city.shimada.shizuoka.jp/kurashi-docs/ootunousonkankyokai.html	
			SNS	—

○施設外観・事業風景



○施設概要

施設の沿革・年表		施設の運営で大切にしている考えなど（PRポイント等を含む）	
農林水産省の農村総合整備モデル事業の一環として、農業経営および農家の生活改善、農業者等農村在住者の健康増進、地域連帯感の醸成、他産業就業者研修等農村環境整備を組織的に推進する場として設置した。また、社会教育の振興を図るとともに社会福祉の増進に寄与するため、公民館類似施設としての事業も実施している。		職員と利用者とのふれあいの中で高齢者の話を聞くことも多く、地域の文化風習とともに、歴史的遺構、高齢者の知恵や経験を、次の世代に継承していくことを大切にしたいと考えている。	
市町人口	97,106人	施設対象人口	4,296人
建物設置年月日	昭和63年2月1日	開館日数 (前年度実績)	284日
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市町教育委員会 <input type="checkbox"/> 指定管理者 () <input type="checkbox"/> 市町首長部局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
職員数	<input checked="" type="checkbox"/> 専任 2人 <input type="checkbox"/> 非常勤 0人 合計 2人 <input type="checkbox"/> 兼任 0人 <input type="checkbox"/> ボランティア協力者 0人		
講座等開催数 (前年度実績)	<input checked="" type="checkbox"/> 学級・講座 407回 <input type="checkbox"/> その他 0回 合計 407回 <input type="checkbox"/> 講演会・展示会等 0回		
来館者数 (前年度実績)	<input checked="" type="checkbox"/> 学級・講座 2,582人 <input type="checkbox"/> 貸館・サークル活動 0人 合計 2,582人 <input type="checkbox"/> 講演会・展示会等 0人 <input type="checkbox"/> その他 0人		

○事業等の実施状況（『特色ある活動』であげた事業以外で2つ）

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響あり

区分	事業名	開催回数	延参加者数	区分	事業名	開催回数	延参加者数
<input type="checkbox"/> 主催 <input checked="" type="checkbox"/> 共催	自主グループ活動	350回	2,020人	<input type="checkbox"/> 主催 <input checked="" type="checkbox"/> 共催	大津ふれあいまつり	1回	約3,000人
事業概要(共催先も記載)				事業概要(共催先も記載)			
社会教育講座として始まった「ベーコン作り教室」は複数の自主グループが組織され積極的な活動を継続している。市民学級の教室であった「おぼんざい」や「山王リメイククラブ」は、地区住民が立ち上げた多数の「みそ作り」とともに自主グループとして活発な活動を展開している。				地域自治会と共催する「大津ふれあいまつり」では、演芸大会、文化展示、体験や地場製品の販売やバザー、中学校吹奏楽の演奏などが行われ、多くの参加者が訪れる地域住民のふれあいの場となっている。令和2年度は中止、参加者数は例年実績。			



施設名**島田市大津農村環境改善センター**

○特色ある事業

1. 事業名**社会教育講座****2. 取組を進めた要因・背景、地域課題、住民ニーズなど**

島田市大津地区は小さいコミュニティながら、高齢化が進む農山村地域と振興住宅地の異なる性質を併せ持っている。大津農村環境改善センターでは、それらの地域住民が、地域のふれあいを深める機会として、本講座を実施している。地域住民が興味を持った講座については自主グループ活動に発展させている。

3. 取組内容（力を入れている活動、特徴的な活動、地域課題解決の活動、運営の工夫など）

令和2年度の社会教育講座では、ベーコン作り教室は年1回、健康料理教室は年8回、男の料理教室14回、そば打ち教室6回を行い、「食」に関する講座に延べ318人が参加した。このほか、書道、英語、茶道などの文化系の教室は28回、延べ244人が参加し、教養を深めた。自主グループでは、ベーコン作り、みそ作り等、10を超えるグループが活動し、年間350回、延べ2,020人が参加した。

4. 参加対象、参加者数（前年度実績）

参加対象	島田市民	参加者数	2,582人
------	------	------	--------

5. 取組による成果や効果

参加者は、講座を通じ住民のふれあいの機会をもつことで、大津地区に対する関心が深まっている。地域外の市民の参加もあり、住民交流の機会となった。このような活動を通じた仲間づくりが、地域住民のふれあう機会を生み、地域への関心を深め、ふるさとへの愛着を育てている。

6. 取組の検証・改善を行う仕組み・方法

センター運営委員会を年2回開催し、施設運営上の課題等について協議検討している。年間事業計画・目標等を設定し、年間の総括・事業報告および次年度の事業計画を行う。当施設の講座や事業について具体的な意見をいただき、評価につなげている。

**7. 今後の目標・展開、次の仕掛け・ビジョン**

ベーコン作りやみそ作りの教室が好評であるため、今後も継続して実施していきたい。男の料理教室やそば打ち教室等、活発に活動している講座について、自主グループ活動への移行を応援していきたい。

また、職員と地域住民、利用者との交流の中で、地域の課題などについて聞く機会も多く、次の世代につないでいく地域の施設として活動していきたい。